

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	農村・国土計画小委員会	主 査 名：柳田良造 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：山崎寿一
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農山村地域、都市郊外を対象に都市計画のコントロールが不十分になった歴史的背景やその制度的要因を明らかにしながら、農山村地域の地域づくりのあり方や都市農村計画制度の確立について研究・提言を行い、成果を啓蒙書として出版することを目的とする。</p> <p>2014年度：農山村地域、都市郊外を対象に都市計画のコントロールが不十分になった歴史的背景やその制度的要因を明らかにしつつ、都市農村計画制度の方法論をさぐる。</p> <p>2015年度：農山村地域、都市郊外についての地域的な分析による計画課題を把握しつつ、農山村地域の地域づくりのあり方や都市農村計画制度の制度的な研究、提言を行う。</p> <p>2016年度：大会でのパネルディスカッションの開催、岐阜県中津川市の農山村をモデルとした調査を行い、農山村地域の地域づくり計画の課題、テーマを探る。</p> <p>2017年度：研究成果を啓蒙書として出版する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：柳田良造 (岐阜市立女子短期大学名誉教授・プラハアソシエイツ(株)) 幹事：坂本淳二 (摂南大学) 委員：川嶋雅章 (明治大学)、松下重雄 (長野大学)、岩田俊二 (三重短期大学)、黒石いずみ (青山学院大学)、井原満明 ((株)地域計画研究所)、山本啓子 (筑波大学)、佐野智哉 (加子母むらづくり協議会)、高橋隆博 (地域・建築設計工房)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. PD：鄙へ向かう人々 ―「暮らすこと」の楽しみを創る 参加者数 58名 『農村計画部門パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員会の討議や中津川市の農山村地域での暮らし調査や、大会 PD の開催等により、研究会としての農山村での地域づくりを読む視点が明確になり、地域づくりの10のキーワードを抽出することができた。このキーワードをもとに啓蒙書として出版する計画を具体的につめていきたい。
委員会活動の問題点・課題	1. 各種研究助成に応募しているが、委員旅費等の予算が不足し、参加者 4 名での中津川市の農山村地域の調査なども自費で活動の進捗が思うに任せない面がある。